

2024年度 後期 連携総合ゼミ テーマ一覧

No.	テーマ	事例担当教員	教室
1	サルコペニアの摂食嚥下障害による誤嚥性肺炎症例に対する多職種連携について ※英語ゼミ。サント・トマス大学（フィリピン）の学生も参加	井上達朗（理学）	Q102
2	重度の起立性低血圧を呈する橈骨遠位端骨折患者の退院支援	伊関浩克（作業）	Q107
3	脳卒中片麻痺者の歩行再建に向けたアプローチ	村山稔（義肢） 郷貴博（義肢）	P104
4	劇症型心筋炎で救急搬送された25歳女性 ～救命できたもののECMO起因合併症により下肢切断に至った事例～	阿部拓也（臨床） 佐々木一真（臨床） 増子弘明（臨床） 戸澤 祐貴（臨床）	Q108
5	医療機関の認知症患者「認知症扱いするな！」	橋本薫（放射線）	T203
6	高齢者糖尿病合併症の支援策	永井徹（栄養） 岩森大（栄養） 生方北斗（視機能）	D202
7	摂食嚥下障害を有する高齢血液透析患者の支援	中村純子（栄養） 佐々木一真（臨床） 谷麻美（言語）	D203
8	幼い子どもをもつ終末期乳がん患者への支援	小栗妙子（看護） 桶谷涼子（看護）	Q104
9	加齢黄斑変性による視覚障害と脳卒中による片麻痺のある人のQOL	五十嵐紀子（機構）	U207
10	独居高齢者の救急車適正利用について	田中耕一（救急）	T202
11	意向の異なる患者（要介護者）と家族への対応と支援	河野聖夫（社福）	P106
12	迫害妄想のある長期入院患者にとって退院はありやなしや？	原口彩子（社福）	P107
13	妊娠期から育児期の母子への支援 ～糖代謝異常合併妊娠のマネジメント～	池田恵子（健スポ） 後藤千恵（看護）	Q106
14	チームアプローチによる糖尿病性腎臓病の透析予防	田宮創（理学） 早尾啓志（理学）	U205
15	糖尿病と認知症（疑い）のある在宅独居高齢者への支援を考える	鎌田剛（情報）	U206
16	誤嚥を繰り返す重度心身障がい児の支援	山田真衣（看護） 荒木恵子（看護）	Q105